

2023年7月20日  
日本空港ビルディング株式会社

ロゴをあたらしく、HANEDAをあたらしく。

## 日本空港ビルグループ 20 社のコーポレートロゴを刷新



新コーポレートロゴマーク

日本空港ビルディング株式会社（本社：東京都大田区羽田空港3-3-2、代表取締役会長兼 CEO 鷹城勲）は、会社設立70周年をむかえる7月に、グループ全20社のコーポレートロゴを刷新します。今回のロゴ刷新は、予測不能な出来事が起こるこの時代に、常に進化の道を選べる空港でありつづけるという決意を、グループ一体となって表すものです。会社設立記念日である7月20日から順次、新しいロゴへと切り替わり、新コーポレートロゴの世界観がさまざまな場面で登場してまいります。

当社は、1953年に羽田空港の旅客ターミナルビルを建設、管理・運営する国内初の民間会社として誕生しました。「公共性と企業性の調和」を企業理念とし、フロンティアスピリットをもっていくつもの時代を切り拓いてきました。また、「訪れる人に安らぎを、去り行く人にしあわせを」というCS理念のもと、空港を利用するあらゆる人々へ、おもてなしの心でサービスの提供をしてきました。社会から求められる価値観が大きく変わりつつあるいま、大切にすべきは「人への心づかい」だけではありません、自然環境や地域文化など「地球への心づかい」まで視野を広げていくことで「人にも環境にもやさしい先進的空港」を目指し、次の時代の「公共性と企業性の調和」を実現していきます。

### ■コーポレートロゴデザイン

羽田空港は、可能性の交差点です。世界中のさまざまな人々や文化が行き交い、かけ合わさることで、これまでなかった価値が続々と生まれます。そんな空港の姿をオリジナル造形の「H」で表現しました。直線は人へのひたむきでまっすぐなまなざし、曲線は地球への雄大でやわらかなまなざしを表し、2つのまなざしをクロスさせ、羽田空港だからできる未来を創造します。



特設 WEB サイトはこちら [https://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/corporate\\_profile/identity/](https://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/corporate_profile/identity/)

## ■シンボルカラー「HANEDA BLUE」

古くより日本の人々に親しまれ、世界からもジャパンプルーと称えられてきた藍色。新しいシンボルカラー「HANEDA BLUE」は、藍色の中でも最も濃い「留紺（とめこん）」をベースに開発。濃い藍には、「深く染める＝世界を豊かにする」という願いが込められています。

# HANEDA BLUE

## ■グループのロゴ一覧



日本空港ビルデング株式会社



東京国際空港ターミナル株式会社



日本空港テクノ株式会社



羽田エアポートセキュリティー株式会社



株式会社櫻商会



株式会社ビッグウイング



羽田旅客サービス株式会社



ジャパン・エアポート・グランドハンドリング株式会社



株式会社羽田未来総合研究所



株式会社羽田エアポートエンタープライズ



国際協商株式会社



株式会社日本空港ロジテム



羽双（成都）商貿有限公司



株式会社浜真



株式会社 Japan Duty Free Fa-So-La 三越伊勢丹



Air BIC 株式会社



東京エアポートレストラン株式会社



コスモ企業株式会社



LANI KE AKUA PACIFIC,INC.



会館開発株式会社

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルデング株式会社 企画管理本部 総務グループ 広報・ブランド戦略室

TEL：03-5757-8030 9:00-17:30（土日祝除く）